

夕日の名所で知られる佐渡市西三川の旧西三川小学校を利用した酒蔵「学校蔵」にカフェが新設され、16日にオープンする。地元住民と観光客の交流の場を目指しており、眺望抜群の客席で、酒蔵ならではのメニューを楽しんでもらう。

眺望、料理心を酔わす



学校蔵に16日にオープンするカフェ。窓からは抜群の眺望を楽しめる＝15日、佐渡市西三川

西三川

学校蔵にカフェ 新たな交流拠点目指す

同校は国道沿いの丘の上
に立つ。見晴らしがよく、
「日本一夕日がきれいな小
学校」ともうたわれた。児童
数の減少に伴い2010年
3月末に閉校したが、尾畑
酒造(真野新町)が借り受
け、14年から酒蔵として活
用。酒の仕込みのほか、酒造
り体験やワークショップな
り。

を定期的
に開いて
いる。カ
フェは1
階の職員
室だ。こ
んな部
屋を利用
。壁の部
分を窓にし
、客席全
体から海
を眺めら
れるよう
にした。
カウ
ンターは
名産のお
けき柿を
イメージし
て五角形
にするな
ど、遊び
心も織り
交ぜた。酒
米を使った
カレーや
リゾット、
スイーツ
などを用意
している。

営業時間外はシ
ェアキッ
チンとし
ても貸し
出す予定
だ。酒造
り体験や
研修など
での利用
者向けの
宿泊スベ
ースも設
け、学校
蔵全体を
複合型施
設として
活用して
いく。平
島健社長
は「これ
までは酒
造りがメ
インだっ
たが、今
後は地域
の人や観
光客が気
軽に立ち
寄れる交
流の拠点
にしたい
」と話す。
関係者向
けのお披
露目会
が15日
に開かれ
、甘酒や
リゾット
が振る舞
われた。同
校の卒業
生で、今
年から尾
畑酒造の
酒米を生
産する西
三川産業
代表の浅
井賀康さ
ん(左)は
「通って
いた学校
がそのま
まの姿で
活用され
、とても
うれしい
。私たち
も酒米作
りで学校
蔵に協力
していき
たい」と
話した。
営業時間
は水・土
曜の午前
11時～午
後4時。問
い合わせ
は学校蔵
カフェ、0
9(4327)3
614。